

# 絵本 さくとさようなら

## — きょうだいを亡くしたマナのお話 のご案内

絵本「さくとさようなら」は、家族を亡くした子ども、とりわけ、きょうだいを亡くした子どものために描かれました。

子どもを亡くした親は、亡くした子どもの死に没頭してしまい、目の前の子どもを気遣うことが難しくなることがあります。

そんなとき、子どもはこんなふうに勘違い誤解することがあります。

「お母さんは、ボクのことを好きじゃないんだ」

「私のせいで、死んじゃったんだ」

「死んだのが僕だったら、お父さんは泣かずにすんだのに」

本当はそうではありません。親は目の前の子どももとても大切に、そしてこの子までいなくなってしまうたら、どうしようと不安でいっぱいです。しかし、悲しみが大きすぎて、以前のように明るく楽しくふるまうことが難しくなってしまったのです。

この本の前半は妹を亡くしたマナのお話、後半は具体的な解説になっています。

お話は、子どもたちの気持ちをマナが代弁してくれています。

解説は、「周囲の大人がどんなふうに、子どもたちに接すればいいのか」という具体的なヒントをちりばめました。

### 絵本をご希望される方へ

絵本は無料でお配りしています。(1冊 160g)

320円切手を貼ったA4の返信用封筒、またはレターパックに、返信先をご記入の上下記の住所にお送りください。

(上限がございますが、複数冊をご希望の場合はご相談ください。)

尚、当センターは、皆様からお預かりした寄附金等で被害者支援を行っております。絵本をお送りする際は寄附用紙を同封させていただいております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。寄附金は全て、犯罪の被害にあわれた方への支援に役立たせていただきます。

宛先：公益社団法人 被害者支援都民センター

〒102-0075

東京都千代田区三番町 1-5 石油健保ビル 2 階

「さくとさようなら希望」とお書き添えください

問合せ：03-3222-9051

Web site: <https://www.shien.or.jp/>

